明治大学商学部・ドイツ留学ガイドブック

Moin! BREMEN

明治大学商学部協定校

ブレーメン経済工科大学

留学へ向けた第一歩！

留学実現のための計画と準備

メルヘン街道の終着点

ブレーメンの街並み

クリスマス市の情報満載！

ブレーメンのイベント

Willkommen!

はじめに

皆さんがもしヨーロッパに、ドイツに憧れを抱いているのでしたら、在学中にドイツ留学をしてみませんか。大学からドイツ語を学び始めても大丈夫です！だって、私たちがそうだったのですから。この冊子は、ドイツ留学を実現するための「道しるべ」として作成しました。

明治大学商学部は 2006 年に、北ドイツにあるブレーメン経済工科大学と協定を結び、翌年から毎年、ブレーメンの学生を商学部に受け入れると同時に、商学部の学生をブレーメンへ送っています。ここに登場するのは、今現在ブレーメンに留学中の学生と留学を終えて帰国した学生、在学中にブレーメンへ留学した卒業生、商学部に留学中のドイツ人学生、かつて商学部に留学したことがあるブレーメンの卒業生などです。彼らの声をブレーメンの街や大学の紹介とともにお届けします。読んでいただいたあと、ドイツ留学を実現したくなるかもしれません。そんな皆さんのために、最後に一例として、３年次にブレーメンに留学する人の４年間の学生生活の流れを示しましたので、ぜひ参考にしてください。

ブレーメンでの留学生活は、私たちにとって今でも「宝物」のように感じられる素晴らしい日々でした。そのため、ひとりでも多くの方が、このガイドブックを読んだことをきっかけに、ブレーメンへの道のりの第一歩を踏み出されることを願っています。
Moin! という言葉を、北ドイツでは Hallo! と同じ意味で使います。Moin! Bremen（モイン！ブレーメン）と挨拶する日を夢見て、ドイツ語学習を始めてください！

p. 03 ブレーメン基本情報
BREMEN
マルクト広場・街並み

p. 07 ブレーメン経済工科大学（HSB）
HSB の授業
タンデム・ゼメスターチケット
ブレーメンからのメッセージ

p. 11 ブレーメンのイベント
Ostern
Bremer Freimarkt
Weihnachtsmarkt
サッカー強国ドイツのブンデスリーガ

p. 17 ブレーメンの名物
チョコレート専門店 Hachez
紅茶専門店 Tee-Handels-Kontor Bremen
ブレーメン発ビール BECK'S

p. 19 人気エリア Das Viertel
老舗カフェレストラン Café Piano
アイスカフェ Eiscfé Panciera
レトロな映画館 Schauburg

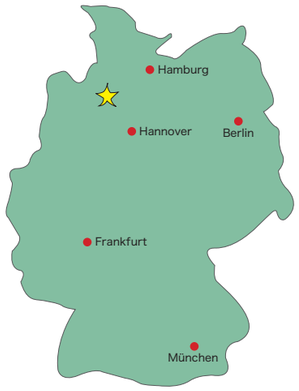
p. 21 商学部の先輩からのメッセージ

p. 23 留学実現のための計画と準備

ブレーメン基本情報

BREMEN

ブレーメン



19 世紀、ヤーコプとヴィルヘルムの兄弟は、ドイツで語り継がれているメルヒェンを収集して『グリム童話』を出版しました。そのひとつが「ブレーメンの音楽隊」です。
昔、年老いて役に立たなくなったため、飼い主から虐げられていたロバ、犬、猫、オンドリがいました。4 匹の動物たちが音楽師となる夢を抱いて向かった先はブレーメン。彼らはブレーメンに辿り着くことも音楽隊に入ることもできなかったけれど、仲良く幸せに暮らしました。
動物たちが憧れたブレーメンは一体どんなところなのでしょう。きっと魅力がたくさん詰まった、わくわくする町にちがいありません。

ブレーメン州＝自由ハンザ都市ブレーメン
ブレーメンとブレーマーハーフェンで構成されているドイツ 16 州のなかで最小の州
面積：419.23 km²
人口：68.1 万人 (2018年)

ヴェーザー川と遊歩道

マルクト広場

ブレーメンの中心地であるマルクト広場へは中央駅から徒歩約 15 分。2004 年に世界遺産に登録された市庁舎もこの広場に面しています。日曜日ごとに市が立ち賑わっています。クリスマスの季節には、マーケットや観覧車などのアトラクションで、ファンタスティックな広場に変貌します。

Marktplatz

01　市庁舎（左）
　　聖ペトリ大聖堂（右）

02　ローラント像

世界遺産でもある町の象徴、ローラント像の高さは約 5.5 メートル。中世叙事詩に登場する伝説の騎士をモチーフに制作され、ドイツ最大の石造の自立式彫像です。この像が立ち続ける限りブレーメンの自由と独立は守られると言われています。

03　市庁舎

全体はゴシック様式ですが、マルクト広場側のファサードはルネッサンス様式の建築物です。2 つの様式が調和したブレーメンの市庁舎は際立つ美しさを誇っています。地下のワイン貯蔵庫にはレストランがあるので、ワイン好きの方は是非ともお試しください！

04　聖ペトリ大聖堂

2 つの塔が空にそびえ立つ外観には圧倒的な存在感があります。内部も美しいレリーフやスタンドグラスで装飾されています。そんな素敵な聖ペトリ大聖堂の内部を無料で見学することができます。また 1€ で塔に登ることもできるので、上からブレーメンの町を一望してみませんか？

05　ブレーメンの音楽隊像

グリム童話でおなじみの『ブレーメンの音楽隊』に登場するロバ、イヌ、ネコ、オンドリの銅像。ロバの前足に触ると願いが叶うとか。夜はライトアップされ、動物たちの影が演出されるのでオススメです。

06　マルクト広場の全景

Esel　Hund　Katze　Hahn

街並み

石畳の路地、レンガ造りの街並み、建物のデザインから壁の色まで、まるで絵本のなかにいるかのように美しいブレーメン。人口およそ 57 万人の小さな町ですが、地区や通りごとに異なるカラーをもつ街並みが見られます。その魅力を紹介します。

07-09　シュノーア地区

ブレーメンの旧市街地。職人街と呼ばれるだけあって、定番の土産店だけでなく個性溢れるお店がひしめき合っています。入り組んだ石畳の路地が迷路を思わせ、また違ったブレーメンの雰囲気を楽しむことができます。

10　ゼーゲ通り

ブレーメンの歩行者天国。豚飼いと豚の銅像が入口の目印です。洋服やスポーツ用品、雑貨、電化製品など、日用品のほとんどがここで揃います。ショッピングの合間に、カフェで美味しいケーキとコーヒーはいかがですか？

11　ベトヒャー通り

わずか 100m の小路に個性あふれるレンガ造りの建物が並んでいます。内部はガラス細工やアクセサリーのアトリエ、劇場、カフェやレストランなどです。通りの途中にある仕掛け時計の Glockenspiel は、正午から 18 時まで毎時ごとに音楽が奏でられるため、多くの観光客が集まっています。

12　シュラハテ

ヴェーザー川沿いにあり、このエリアにはレストランやカフェ、バーが並んでいます。夏には船の上でビールを飲んだり、川辺で散歩やピクニックをしたりして楽しみます。また、ここに立つクリスマス市では、中世にタイムスリップしたような雰囲気を味わうことができるので必見です。

Schwein

Fantastisch!

Werderstraße キャンパス入口

明治大学商学部の協定校

ブレーメン経済工科大学
Hochschule Bremen（HSB）

2006 年から、明治大学と国際交流協定を結んでいるブレーメン経済工科大学。商学部の交換留学生は、この大学で勉強します。HSB には 4 つのキャンパスがありますが、留学生は主に Werderstraße キャンパスに通います。
所属する学科は、応用経済言語国際経営学科です。
ドイツ語では、Angewandte Wirtschaftssprachen und Internationale Unternehmensführung ですが、略して「AWS」と呼ばれています。
AWS の特徴は、入学時に日本、中国、アラビア圏のうち、ひとつの地域を選択し、4 年間でその言語と地域の経済などを学ぶことです。さらに 3 年生になると、協定校に留学したり、インターンシップをしたりするプログラムに参加します。
日本について学んでいる学生たちは、アニメやマンガ、ファッションなど、日本のポップカルチャーが大好きな人がたくさん。だから、友だちづくりは容易です。彼らは日本語も熱心に勉強しているので、9 ページに「おすすめのドイツ語学習法」として説明されている《タンデム》のパートナーを見つけるチャンスも一杯あります。
また HSB は、世界中からやってくる留学生も学ぶ国際色豊かな大学です。だから、様々な文化的なバックグラウンドをもった学生たちと友情を結び、視野を広げることができます。

学食

図書館

HSBの授業

HSB では、ドイツ語によって行われる授業だけでなく、英語によって行われる授業もたくさん開講されています。また、留学生を対象とした「外国語としてのドイツ語」の授業もレベル別に開講されています。各自の目的や関心に応じて時間割を組みましょう。以下は、商学部の先輩たちが留学中に受けた授業についての報告と「留学生の一日」の例です。

ドイツ語

大下寛正 商学部 3 年
（2018 年 9 月より留学中）

留学期間が半年過ぎたところですが、毎日ドイツ語に触れるなか、確実に上達してきたと実感しています。ドイツでドイツ語を学ぶのは本当に楽しいものです。週に２回あるレベル別に開講されているドイツ語の授業では、ドイツ語でドイツ語を習います。外国人留学生は積極的に発言する人が多いのでとても刺激になり、グループワークも楽しいです。後半の留学生活でも、さらにドイツ語力をアップさせるために日々精進しようと思っています。

1 日の授業スケジュール (例)

- 8:00 起床
- 10:00-12:00 Social Media Marketing
- 12:00-12:50 学食で昼食
- 13:00-14:30 International Marketing
- 15:00-16:00 Tandem
- 18:00-19:30 German class
- 20:00 帰宅

International Management

高興 商学部４年（右：本人）
（3年９月～4年７月まで留学）

様々な企業の経営体制について学ぶ、お昼をまたいで開講される濃密な授業です。午前中は先生によるパワーポイントを使った講義、午後は午前中の講義に基づいた事例の記事を読み、学生間で話し合いながら、先生が解説を行う形です。グループごとに企業の経営戦略を分析し、プレゼンテーションも行いました。私のグループはルノー日産と三菱自動車のアライアンスを扱いました。その他、コカ・コーラ、エミレーツ航空、ダノンなどについての発表もありました。留学生向けの英語による授業で、世界各地の学生と一緒に勉強できたこともよい経験でした。

Cross-Cultural-Communication

藤田佳野子 商学部４年
（3年９月～4年７月まで留学）

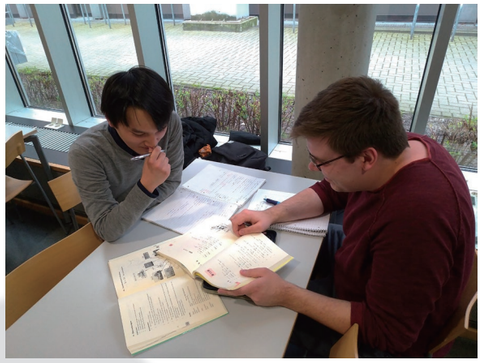
Cross-Cultural-Communication は異文化間のコミュニケーションにおいて相手の心理を洞察する力を高め、コミュニケーション・スキルを磨いていく授業です。毎回グループワークがあり、各国から集まった留学生たちと互いの文化について話し合い、異文化間の誤った認識を正し理解を深めるために、タスクをこなしました。つまり、グローバルな職場環境において、文化の違いゆえに生じる問題を解決する方法について検討しました。この授業は留学生活に役立つだけでなく、将来多くの異文化に触れる「舞台」で働きたいのなら、そのために必要な大事な土台を築くことができます。

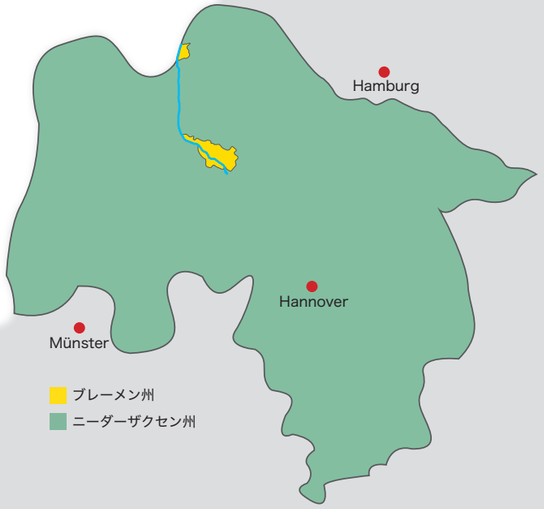
タンデム・ゼメスターチケット

おすすめのドイツ語学習法

Tandem

国際色豊かな HSB では、タンデムと呼ばれる語学学習が人気です。タンデムの元来の意味は「二人乗り自転車」ですが、大学では、2 人または数人のグループで、定期的に会ってお互いの母語を教え合うことです。とは言っても、決して堅苦しいものではありません。カフェや大学の食堂で気軽に話したり、ドイツ語 (日本語) の授業でよくわからなかったところを教え合ったりします。授業では教わらないような、ネイティブが使う日常表現や単語を習得できるとても良い機会です。タンデムパートナーを相手に、Übung macht den Meister!（習練次第で名人になれる！）積極的な交流がドイツ語上達の近道です。
HSB は日本語を真剣に勉強している学生がたくさんいるので、タンデムパートナーを見つけるのは簡単です！





学生の特権！

Semesterticketを有効活用しよう!

ドイツの大学で学期初めに学生登録料を支払うと、公共の交通機関を学期中に利用できるゼメスターチケットがもらえます！州ごとに使用ルールが違うのはドイツならではのこと。
HSB の学生が手にするゼメスターチケットは、ブレーメン州とニーダーザクセン州の鉄道、地下鉄、トラム、バスがなんとほとんど乗り放題です！おまけにミュンスターやハノーファーにも行けます。
鉄道は 2 等のみ利用できます。最高特急列車 ICE は利用不可で、特急列車 IC は一部しか利用できません。でも、問題ありません！
ゼメスターチケットはまさに学生の特権！週末にゼメスターチケットで小旅行へ出かけてみませんか？

⬆旧市街の街並み。
ミュンスターは「自転車の町」として有名。旧市街は車より自転車が優先されています。

⬆ブルガリア人とトルコ人の学友と新市庁舎の前にて。
この日は 1 日中ハノーファーの市内を観光しました。お互い知り合って間もなかったですが、この小旅行を通して一気に仲良くなることができました！
岩崎莉歩

⬆コンサートホール・エルプフィルハーモニー（右上）と港。
2017 年 1 月に完成して以降、ハンブルクの新しいコンサートは、チケットが入手困難なほど大人気。一度はこのホールで本場のオーケストラを聴いてみたいものです。

ブレーメンからのメッセージ

ブレーメン経済工科大学　日本プログラム部長

Tim Goydke 教授

ブレーメンで皆さんが体験できるものは、質の高い生活、安全、音楽や文化、モダンな建築物、未来志向の技術革新など枚挙に遑がありません。また、およそ 57 万人が暮らすブレーメンの町は、1200 年以上の歴史を誇らしく振り返ることができます。
私たちの経済工科大学には魅力的で、実地に即した学業の可能性がたくさんあります。8500 名の学生が学ぶ、大き過ぎない大学は、大学関係者とコンタクトをとったり、友だちをつくったりするために十分な可能性を提供しています。
日本とドイツは世界経済において遥かに他の国々をリードしています。両国は活発な経済交流を行っていますし、両国民には共通の関心事が多数あり、それによってきわめて良好な関係にあります。150 年以上ものあいだ育んできたドイツと日本の友情によって、まだ解決されていないグローバルな問題に共に挑戦し、世界に貢献するために必要な最良の前提条件が諸々そろっています。
ですが、そのためには異文化に精通し、理解することができる若い人々が必要とされています。ブレーメンで 1 学期学んで、そのような人材に成長するために素晴らしいスタートを切ってください！

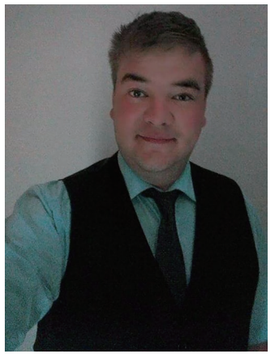
（左）Juliana Vogel、（右）Andre Runde

Juliana Vogel （2018 年秋学期、商学部に留学）

私は日本の言語と文化に大変興味を抱いています。日本文化を特徴づける様々なコントラスト、たとえば伝統文化とポップカルチャーを直接見て理解するために、日本で 1 年を過ごす決心をしました。多くの著名な大学から明治大学を選んだのは、明治大学に留学したセンパイたちのレポートを読んで納得したからです。
今、自分の選択が正しかったことを実感し、とても満足しています。明治には様々なレベル別の日本語コースと経済関連のゼミが多数開講されています。また、私は留学生活を目一杯充実させるために、ボランティアサークル「きずな」に所属し、南三陸町で活動しました。

Andre Runde （2018 年秋学期、商学部に留学）

私は以前、数回日本を訪れたとき、日本の人々や文化が大好きになりました。HSB を卒業後、日本へ移り住んで仕事をするつもりです。そのために、日本語とともに、いろいろな勉強ができる有名な大学に留学したいと考えました。
日本での日常生活は、ドイツで慣れ親しんだそれとは大きく異なります。たくさんの人と知り合い、食文化を含む文化全般に関する新しいことを習う喜びを日々感じています。
大変モダンな明治大学で、商学部の交換留学生は幅広いコースから興味のある授業を選んで勉強できます。素晴らしい学期を終えた今、もっと明治大学で過ごしたかった、と心から思っています。



Matthias Link バイロイト大学・修士課程在学中

Hallo! 僕はフランクフルトの出身ですが、子供の頃から日本の歴史と文化に興味をもっていたため、日本に 1 年間留学するプログラムがあるブレーメン経済工科大学に進学し、日本語とマネージメントを学びました。2015 年 9 月に留学した明治大学商学部では、日本語のほか様々な経済系の科目も履修することができ、とても親切な指導教授のもとゼミで楽しく勉強しました。東京ではコンサルティング会社でインターンシップも行い、いろいろなことを経験しました。ブレーメン経済工科大学で学士を取得したのち、国際経済とガバナンスを専攻するためバイロイト大学修士課程に進み、現在は再び東京の大学で研究生活を送っています。
ドイツ留学をしたいのなら、HSB を選ぶのが絶対よいです！日本語を学んでいる学生がたくさんいるので、彼らと仲良くなってドイツで素晴らしい学生生活を体験してください。また、長期の外国滞在は人間としての成長にものすごく役立ちます。世界を別の視点から眺めることは、自分の将来の職業について考える際大きな助けになります。だから皆さんに、大学生のうち 1 学期でも留学することをお勧めします。

ブレーメンのイベント

長いようで、あっという間の１年間。
ブレーメンでは、年間を通して様々なイベントが開催されます。
季節ごとに違う表情を見せてくれるブレーメンの街はとっても魅力的です。

3-4
MÄRZ - APRIL

OSTERN

キリスト教徒が最も大きな割合を占めるドイツ。
キリスト教徒にとって、クリスマスと同様に重要な行事が「復活祭」です。「復活祭」あるいは「イースター」という言葉は、耳にしたことがあるのでは？ドイツ語では、Ostern（オースターン）と言います。
復活祭は、十字架に磔にされて亡くなったイエス・キリストが 3 日目に復活したことを祝う行事。イースターは毎年日にちが変わる祝日なのですが、それは春分の日から最初の満月のあとの日曜日と定められているからです。
ドイツでは、この前々日の金曜日から月曜日まで 4 日間は休日になります。

復活祭前々日は、質素に、静かに。

復活祭前々日の金曜日のことを、Karfreitag（カール・フライターク）と呼びます。 この日は、イエス・キリストが十字架に磔にされた日であり、イースター連休の初日です。十字架に磔にされたイエス・キリストが何も口にできなかったことから、断食をしたり、お酒やタバコ、お菓子を控えたりする人が多いそうです。この日から旅行に出かける人が多いですが、伝統に則って過ごす人は家庭で質素な食事を囲んで、静かに過ごします。

復活祭当日の日曜日は、豊富な食事で家族と祝う幸せなひとときを。

復活祭当日の日曜日のことを、Ostersonntag（オースター・ゾンターク）と呼びます。 この日は、イエス・キリストが十字架刑に処されてから 3 日 後に復活した日です。
子供のいる家庭では、親が早朝に家のなかや庭に隠した、色づけしたゆで卵や卵型のチョコレートを、子供たちが探します。復活祭に誕生や再生を象徴する「卵」と繁殖力の強い「ウサギ」は付き物です。また、Karfreitag とは異なり、朝から食卓には卵やハム、チーズなどの食べ物が豊富に並べられ、賑やかなひとときを家族で過ごします。夕食には、イエス・キリストの象徴である「子羊」のステーキを食べます。

10
OKTOBER

北ドイツ最大の民間の祭り！

BREMER FREIMARKT

ドイツでもっとも歴史ある祭りのひとつと言われている「ブレーマー・フライマルクト」。
その始まりは 1035 年 10 月 16 日。時の皇帝コンラート二世がブレーメンの大司教に「市の開催権」を授けました。それ以来、毎年、春と秋の一定期間に大きな市が開かれて、そこで商人が自由に商売できるようになったそうです。
単なる商品売買中心の市が、時が経つにつれ、次第にエンターテイメントの要素が加わって、現在のような、秋にやってくる巨大な「移動遊園地」へと変化していきました。
開催期間は、毎年 10 月中頃から 17 日間。ドイツ国内外から 400 万人以上の来場者があります。日本ではあまり知られていませんが、北ドイツ最大の祭りです。
会場には露店や屋台が立ち並び、ショーなどの催し物も行われています。ジェットコースターやメリーゴーランド、観覧車をはじめとする乗り物がおよそ 50 も設置されています。
子供から大人まで楽しめること間違いなしです！

観覧車から見る夜景

ブレーメンのクリスマス市

WEIHNACHTSMARKT

12
DEZEMBER

待ち焦がれる、クリスマス。

冬のドイツでは、厳しい寒さを体験することになります。
空は厚い雲に覆われ、日光を浴びないまま、1日が終わってしまうことも…。
そんな冬のドイツに明かりを灯してくれるのが、ドイツの人々が心待ちにしているクリスマス。
「クリスマス市」や「クリスマスマーケット」という言葉を耳にしたことはありますか？ ドイツ語では、Weihnachtsmarkt（ヴァイナハツマルクト）と言います。なかには数百年もの長い伝統をもつ素晴らしいクリスマス市もあります。
マルクト広場では11月下旬からクリスマス市が立ち始め、クリスマスツリーやリースなどの装飾もほどこされ、街全体がクリスマス一色に。ひと月続く本場のクリスマスは心を温かくしてくれます。

マルクト広場のクリスマス市

クリスマスまでのカウントダウン！

ADVENTSZEIT

キリスト教には、クリスマス前に Adventszeit（アドヴェンツツァイト）と呼ばれる期間があります。それは、日曜日を４回含めたクリスマス前の４週間で、11 月の下旬から始まります。
イエス・キリストの降誕を待ちながら、クリスマスにむけて準備をする Adventszeit に欠かせないものを２つ紹介します。

1 ADVENTSKRANZ

Adventskranz（アドヴェンツクランツ）は、４本のキャンドルがついたクリスマスリース。Heiligabend（クリスマスイヴ）までの聖日曜日は４回、最初の日曜日は１本だけ火を灯し、次の日曜日には２本目も・・・。
そうして４本のキャンドル全部に火が灯されると、イヴはもうすぐそこ。
このようにドイツの人々は Weihnachten（クリスマス）をゆっくりと迎えます。

2 ADVENTSKALENDER

Adventskalender（アドヴェンツカレンダー）は、12 月１日から 24 日までのクリスマスカレンダー。
24 の小さな扉がついていて、そのなかには、チョコレートやキャンディーなどのお菓子が入っています。子供たちは、毎朝その窓を開けるのが楽しみ。
「今日は何がでてくるかな？」
毎日ワクワク、クリスマスまでのカウントダウンが楽しくなっちゃう。

定番からローカルなものまで！

クリスマス市グルメ

クリスマス市の大きな楽しみ、グルメ。
私たちが厳選したクリスマス市グルメを紹介します。

3 Glühwein

グリューワインは、赤ワインにシナモンやグローブなどの香辛料、柑橘類や砂糖を入れて温めたもの。クリスマス市に行ったら、必ず一度は試したい定番の飲み物。このホットワインを飲めば、冷え切った身体がぽかぽかしてきます。

4 Punsch

プンシュはオレンジやベリーなどのフルーツ、蜂蜜、シナモンが入ったラムベースの温かいお酒。
グリューワインよりも少し甘めなので、ワインが苦手な人にもおすすめ。

5 Mandeln

水と砂糖をベースに、シナモン、バニラ、チョコレートなどと煮詰めたアーモンド菓子。これもクリスマスマーケット定番。
お店ごとに、いろいろな種類のナッツが使われることも。
甘い香りが漂ってきたら、近くにマンデルンのお店がある証。

6 Lebkuchen

レープクーヘンは様々な香辛料、蜂蜜、アーモンドなどのナッツ類、オレンジやレモンの皮などでつくる焼菓子。クリスマスの飾りにしても可。

7 Kartoffelpuffer

じゃがいも大国ドイツで人気のＢ級グルメ。日本語に直訳すると、じゃがいものパンケーキだけど、食感はもちもち、味はハッシュドポテトのような感じ。熱々の揚げたてにリンゴのムースを添えて食べるカルトッフェル・プファー、クセになっちゃう。

WERDER BREMEN

大人気！

サッカー強国ドイツのブンデスリーガ

Fußball-Bundesliga

ドイツのプロサッカーリーグ「サッカー・ブンデスリーガ」は、欧州５大リーグの一角を構成し、世界各国のスター選手も籍を置いています。１試合当たりの平均観客動員数は４万５千人近くにのぼり、世界のプロサッカーリーグのなかで第１位です。ブンデスリーガには、経営状態が良好なチームしか参戦できないため、安定した経営基盤のもとで運営されています。堅実な経営、実力、人気があり、日本人選手が多数在籍するブンデスリーガから目が離せません！

ブレーメンのサッカーチーム

Werder Bremen (Werder)

ブレーメンには、Sport-Verein „Werder“ v. 1899 e. V. という総合スポーツクラブがあるのですが、そのサッカー部門《SV Werder Bremen》がブンデスリーガに加盟しています。HSB のすぐそばを流れるヴェーザー川の河畔にあるヴェーザー・スタジアムが、緑と白をチームカラーとするヴェルダーの本拠地です。これまで多くのドイツ代表選手を輩出し、地元民から愛されているヴェルダーは、４度「マイスター・シャーレ（優勝皿）」を掲げたことがあります。2018/19 シーズン中の現在、日本代表の大迫勇也選手が所属し、FW として活躍しています。

ホームスタジアム Weserstadion

WERDER BREMEN

Borussia Dortmund (BVB) 観戦記

ドルトムント名物「黄色い壁」

ドルトムント 対 ハノーファー戦

2019 年１月 26 日、約８万人を収容するボルシア・ドルトムントのスタジアムへブレーメンの友だちと一緒に行ってきました！世界一の観客動員数を誇るボルシア・ドルトムントは、バイエルン・ミュンヘンとともにブンデスリーガの双璧をなし、実力と人気を兼ね備えたチームです。かつて香川真司選手が大活躍していました。
その日の試合は対ハノーファー戦。ようやくセキュリティチェックを終えて、スタジアムのなかに入るやいなや黄色いユニホームを着た 24000 人が立見席でつくりだす《Die Gelbe Wand（黄色い壁）》が眼前に迫ってきました。想像を超える巨大スタジアム、サポーターの熱い歓声、点が入る度に起こるとよめきに圧倒されながら、BVB が５対１で圧勝したゲームを楽しみました。サッカーファンも、そうでない人も、一度ドイツのサッカーを直に体験してください！

大下寛正

ブレーメンの名物 01

ドイツ各地には、独自の食文化や郷土の名物があり、訪れる人を楽しませてくれます。
もちろんブレーメンにもあります！ぜひ味わってみてください。

HACHEZ

お土産にピッタリ！

歴史を感じる、チョコレート専門店。

ドイツは、1人あたりのチョコレート消費量が世界中で常に上位に入るほどのチョコレート消費大国。ドイツ人とチョコレートの話をすると、「他のヨーロッパの国々のチョコレートは甘すぎる！」、「ドイツのチョコレートがヨーロッパで一番おいしい！」など、ドイツのチョコレートに大きな誇りをもっています。
もちろんブレーメンにも、ブレーメンを代表する老舗チョコレートメーカーが存在します。
それは Hachez（ハシェ）です。
Hachez は、1890 年に ブレーメン出身の Joseph Emile Hachez によって創立されました。現在も創業地である、マルクト広場にある歴史的建造物 Deutsches Haus のなかに本店を構えています。

（上）店内の様子、（下）店の外観

Hachez
URL: https://www.hachez.de

TEE-HANDELS-KONTOR BREMEN

お土産にピッタリ！

ユニークな商品名がクセになる、紅茶専門店。

ブレーメン発祥の紅茶専門店、Tee-Handels-Kontor Bremen。青と白のストライプがトレードマークです。紅茶の種類は 150 種類以上もあり、ユニークな名前のついた紅茶も販売されています。その紅茶のひとつ、Schietwetter Tee を紹介しましょう。
Schietwetter は日本語に訳すと「ひどい天気」。
北ドイツには低地ドイツ語と呼ばれる方言があるのですが、Schietwetter はその一語です。
ブレーメンの人々は、冷たい風が吹く雨の日、空が厚い雲に覆われてどんよりした日に、Schietwetter！と言って嘆きます。
Schietwetter Tee には、オレンジピールやシナモン、カルダモン、ハイビスカスなど、様々なハーブが含まれています。ひどい雨や雪が続き、憂鬱な気分になりそうな時こそ、この紅茶を飲んで、心と身体を温めてみてはいかが？

（上）Schietwetter Tee
（下）店の外観

Tee-Handels-Kontor Bremen
URL: https://www.tee-handelskontor-bremen.de/

ブレーメンの名物 02

BECK'S

世界輸出量 No.1 ブレーメン発ビール

ドイツと言えば、「ビール」を思い浮かべる人も少なくないのでは？
そう、ドイツはビール消費大国。なんと 16 歳から飲めます！
「ビールはお酒ではなく、飲み水だ」というドイツ人もいます（笑）。
ドイツビールの質の高さを支えているのは、1516 年からドイツにある「ビール純粋令」という法律で、「水・麦芽・ホップ・酵母」以外の材料の使用を禁じています。それにもかかわらず、ドイツ各地には多彩な地ビールがあり、独自のビール文化を誇っています。
ブレーメンには「BECK'S」ビールがあります！
BECK'S 社の始まりは、1873 年に建築家 Lüder Rutenberg、醸造家 Heinrich Beck、商人の Franz Gustav Thomas May の 3 人が設立した Kaiser-Brauerei Beck & May o. H.G. です。そのビールは 1874 年に初めて発売されました。今や、ドイツ中で大人気のビールです！

BECK'S
URL: https://becks.de/

ラベルには、ブレーメンの紋章である Bremer Schlüssel が刻まれています！

醸造所見学ツアー Brauereitour

ブレーメン経済工科大学から歩いておよそ 20 分のところに、BECK'S ビールの醸造所があります。
もちろん、醸造所見学も行われています。
このツアーでは、BECK'S ビールの歴史の説明を受けたり、醸造所を案内してもらったりします。そして、ツアーの最後にあるのが試飲会です。
これから発売される新しいフレーバーのビールを一足先に試飲できることもあるかも？！
醸造所見学に参加するには、オンラインでの事前予約をお勧めします。BECK'S ビールのホームページあるいはブレーメン観光ホームページ BREMEN ERLEBEN! から予約可能です。

Viel Spaß!!!

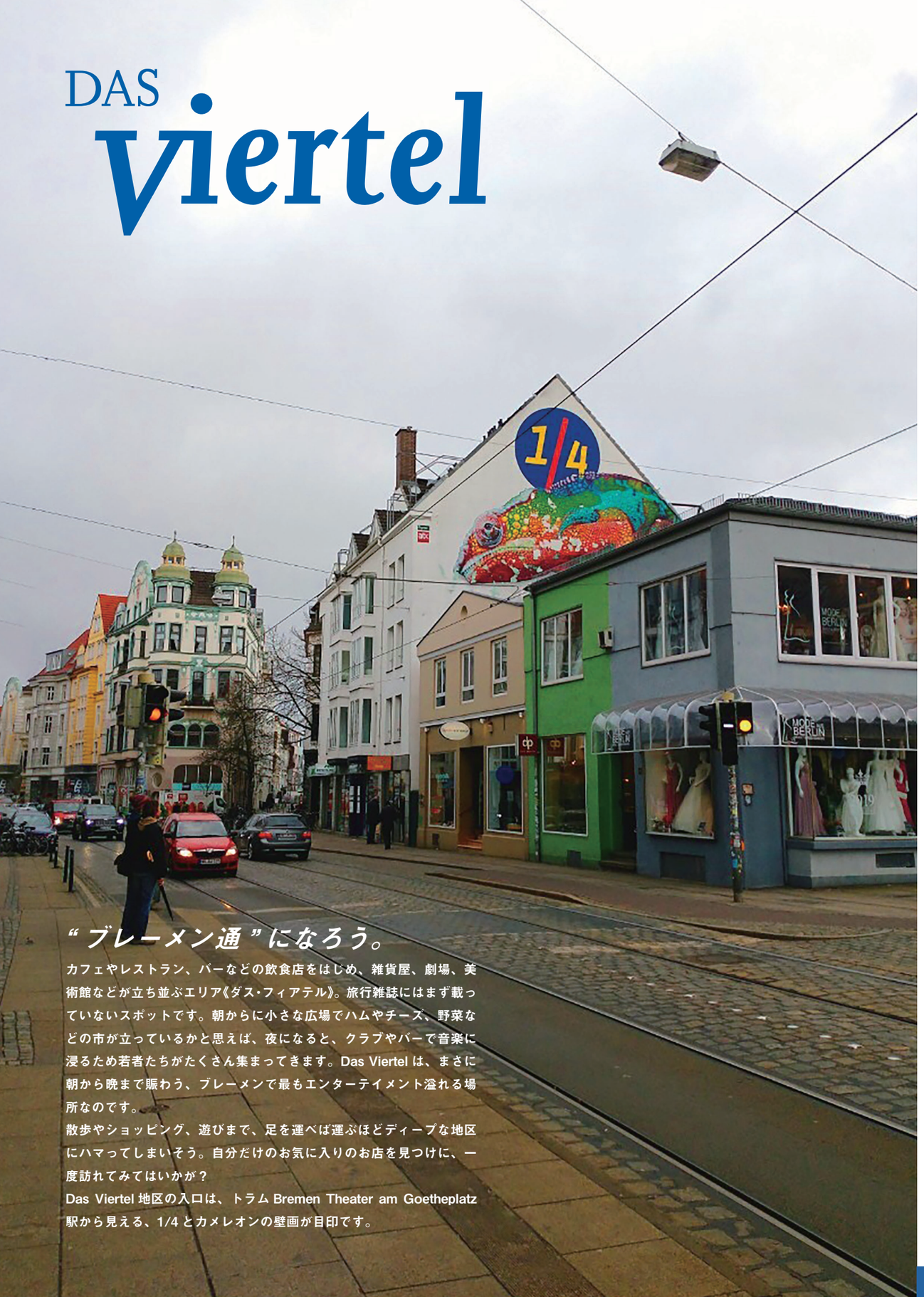
BREMEN ERLEBEN!: Brauerei Beck & Co
URL: https://www.bremen-tourismus.de/becks-brauereifuehrung

工場見学後のビール試飲会

工場見学詳細

スケジュール：
ドイツ語によるツアー：月曜日～土曜日、一日に何度もあり
英語によるツアー：　月曜日～土曜日、15 時から
（＊両ツアーとも日曜日・祝日は休み）
内容：　工場・ミュージアム見学、ビール試飲
料金：　13,90€（一人当たり）
集合場所：Beck's und Haake-Beck Besucherzentrum（マルクト広場から徒歩で約 20 分）
時間：　約 3 時間

DAS viertel



“ブレーメン通”になろう。

カフェやレストラン、バーなどの飲食店をはじめ、雑貨屋、劇場、美術館などが立ち並ぶエリア《ダス・フィアテル》。旅行雑誌にはまず載っていないスポットです。朝からに小さな広場でハムやチーズ、野菜などの市が立っているかと思えば、夜になると、クラブやバーで音楽に浸るため若者たちがたくさん集まってきます。Das Viertel は、まさに朝から晩まで賑わう、ブレーメンで最もエンターテイメント溢れる場所なのです。

散歩やショッピング、遊びまで、足を運べば運ぶほどディープな地区にハマってしまいそう。自分だけのお気に入りのお店を見つけに、一度訪れてみてはいかが？

Das Viertel 地区の入口は、トラム Bremen Theater am Goetheplatz 駅から見える、1/4 とカメレオンの壁画が目印です。

テラスで、世界中の朝食を。

オレンジ色の建物が目印の老舗カフェレストラン Café Piano。創業は 1892 年で、店内はレトロな雰囲気が漂っています。

このお店の特徴は、世界中の朝食がメニューにあること。フランス、イタリア、オランダ、スウェーデンなど、ドイツにいながら、いろいろな国の朝食を堪能できます。

平日は 16 時、土日と祝日は 17 時まで朝食メニューが用意されているので、だいぶ寝坊してしまった日でも問題なし。

天気の良い日に、テラスで食事をすれば、最高の気分です！さあ、友だちを誘って行ってみよう。

Café Piano

Fehrfeld 64, 28203 Bremen
URL:http://cafepiano-bremen.de/

地元で愛されるアイスカフェ。

Das Viertel の入口付近にある、Eiscafé Panciera。こじんまりとした小さなアイスカフェですが、チョコレートなどの定番フレーバーから、ザクロやパンナコッタといった珍しいフレーバーまで、様々な種類のアイスクリームがあります。店内で食べるアイスクリームパフェも美味しいです。

ドイツ人は老いも若きもアイスが大好き。

気温の上昇と比例して店の前の列も長くなっていきます。

Eiscafé Panciera

Ostertorsteinweg 73, 28203 Bremen

一瞬で映画の世界に引き込まれる、レトロな映画館。

1929 年にブレーメンに初めてできた由緒ある映画館 Schauburg。

この映画館の最大のポイントは、おしゃれな映画の世界観を体感できるところ。ドアを開けると目に飛び込んでくるのは、赤い絨毯が敷かれた階段、映画ポスターや写真で一杯の壁。一瞬にして映画の世界に引き込まれてしまいます。また、カフェ・バーも併設されているので便利です。赤色を基調とした店内は、アンティークな雰囲気を醸し出しています。

でも、デジタル上映されるのは世界の新作映画。休日は、このおしゃれな映画館で映画を観てはいかが？

Schauburg Kino

Vor dem Steintor 114, 28203 Bremen
URL: http://www.bremerfilmkunsttheater.de/site/Schauburg.html

商学部の先輩からのメッセージ

在学中にブレーメンに留学した先輩たちからのメッセージを是非お読みください！
商学部で、社会人として活躍している頼もしい先輩たちのあとに続きませんか？

01

留学期間：2007年3月～2008年2月（4年次に1年留学）
明大卒業：2008年9月
勤務先：Robert Bosch GmbH（ロバート・ボッシュ、ドイツ・シュトゥットガルト）

山﨑織江　ードイツで働く礎となった留学ー

現在、シュトゥットガルトにあるボッシュ本社の通関部で、輸入業務に携わっています。通関業者や社内の様々な部署とのコミュニケーションはドイツ語が基本となっています。また、EU関税法などもドイツ語の文献や資料を参照します。ドイツでは自立して働くことが求められ、経験が浅い分野においても自ら調べ、積極的に質問し、学ぶ姿勢が重視されます。外国人に対しても容赦なく、専門知識が求められます。一方で、社内のヒエラルキーは比較的フラットに感じられ、多種多様な価値観をもつ人々と議論を交わし、良い意見が採用されていきます。
HSB留学中は、講義の途中で突然ディスカッションが始まることに驚きましたが、現在、ドイツ企業で働くにあたり、非常によい訓練となりました。また、留学中の夏休みを使って、ブレーメンの物流企業でインターンシップを経験したことも、職業として貿易に携わっていく決め手となりました。

留学当時：ブレーマーハーフェンにて

02

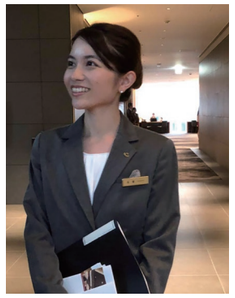
留学期間：2007年3月～2008年2月（3年次に1年留学）
明大卒業：2009年9月
英国留学：2014年9月から2015年9月までリーズ大学ビジネススクール留学、経営学修士（MBA）を首席で取得
勤務先：Takara Co. Europe GmbH

佐藤正憲　ードイツ人の価値観に触れた留学ー

留学というと、語学の勉強というイメージが強いかもしれませんが、協定先であるブレーメン経済工科大学の応用経済言語国際経営学科（AWS）は、商学部の授業をそのままドイツの環境で受けられるという方がイメージし易いかもしれません。
今、当時を振り返ってドイツ語の習得以外に大切だったと感じることは、ドイツ社会で生活し、多くのドイツ人と関わり、ドイツ人の考え方に触れ、価値観の違いを肌で感じることができたことです。異なる文化・価値観に触れることは、自分自身を客観的に理解し、柔軟性を培うことに繋がります。
私が勤務するフランクフルトにある日系企業での業務は、経営管理、輸出入、新製品の導入など多岐にわたり、社内外の様々な関係者と協働していくことが不可欠です。留学で培った異文化間の対人スキルとドイツ語でのコミュニケーション能力は、相手を理解し、自分を理解してもらうことに非常に役立っています。そうして構築された信頼関係は、好循環をもたらし、円滑な業務運営を可能としています。
ブレーメン大学での留学を通して、商学の専門スキルとドイツ語の2つを習得することは、ドイツでの業務を遂行するために必要とされる能力を直接的に養うことであり、ビジネスパーソンとしての価値を高めてくれます。商学部の学生には、是非このブレーメン大学との協定留学制度を利用し、楽しくも充実した1年間を過ごしてほしいと思います。

留学当時：ヘルゴラント島にて

03



留学期間：2008年3月～8月（3年春学期に半年留学）
明大卒業：2010年3月
勤務先：ザ・キャピトルホテル東急

長嶺佑美　ー語学力を磨いた留学ー

ブレーメンに到着した私は、わずか6ヶ月という短い留学期間だからこそ、1日1日を無駄にしないと心に決めていました。ドイツ語の上達を目標に掲げ、ドイツ人のタンデムパートナーをとにかくたくさんつくりました。世界中から集まった留学生とは英語でやり取りすることも多かったです。自分の考えを言葉にすることに苦戦しましたが、ドイツ語も英語も大きく進歩しました。自ら能動的に行動すれば、自分の視野は大きく広がります。皆さんも是非、留学に挑戦してみてください！
卒業後に入社した都内のホテルでは、7割が海外ゲストのため、英語は毎日の仕事に必要不可欠です。昨年は、ニュー・ヨークの大学でホテル・マネージメントの研修に参加しました。また、ドイツ語のトリップアドバイザーのレビューコメントの返信なども担当しています。仕事をしていく上で、やはりドイツ語が私の強みだと思っています。

留学当時：友人とベルリンにて

04

留学期間：2009年9月～2010年8月（3年秋から1年留学）
明大卒業：2011年3月
勤務先：学校法人 明治大学

大場貴之　ー生涯の友を得た留学ー

「なぜドイツ？」、「なぜブレーメン？」と学生時代はもちろん、社会人になった今でもよく尋ねられます。ブレーメンは大きな都市ではないものの、港町らしい活気にあふれたところで、四季折々のイベントもあり、初めてのドイツ留学には最適な町でした。
HSBでは、様々な文化を背景にもつ留学生と触れ合うことで、自分自身のコアとなる価値観を確立させることができました。また、ドイツ人の友人との貴重な出会いにも恵まれました。ドイツやアメリカの結婚式にも招待してもらうなど、今なお親交が続いています。
卒業以来、大学職員として母校に勤務しています。これまでマールブルク大学で半年間研修したり、バイロイト大学との部局間協定締結業務に携わったりしました。社会人となった今でもドイツと縁があり、学生時代の留学経験を活かしながら仕事をしています。
もし留学を迷っているなら、学生生活を充実させるためにも、是非チャレンジしてみてください。「留学したい」という気持ちをもつ皆さんを全力で応援しています！

留学当時：友人、ヘニングと

05

留学期間：2010年3月～2011年2月（3年次に1年留学）
明大卒業：2012年9月
南米留学：2014年8月から1年間、メキシコ国立自治大学にメキシコ政府奨学金により留学
勤務先：PwC税理士法人

勇幸太　ーコミュニケーション能力を養った留学ー

私の仕事は、様々な業界のクライアントに対して国際税務（移転価格）に関してアドバイスをするなどのサービスを提供することです。クライアントの要求を引き出し、冷静かつ論理的に対応することが求められます。その際、仕事の基礎となる重要なことは、相手の事業内容などのバックグラウンドを理解した上でコミュニケーションを図ることです。
多様なバックグラウンドをもつ様々な国出身の学生と交流したブレーメンの生活では、「常にopen-mindedでいること」が必要でした。その経験を通じて、仕事をするために不可欠な基本的姿勢を身につけることができたと思っています。自分にとって大変大きな財産です。
どのような留学生活を送るかは自分次第です。振り返ったときに、今に繋がる良い経験をしたと思えるような留学生活を創り上げてください。

留学当時：コヴァリク先生と

PLANUNG und VORBEREITUNG

留学実現のための計画と準備

留学へ向けた第一歩、それは計画と準備。
留学時期はいつ？留学期間は？就職活動や卒業時期は？など疑問や不安に思うことがたくさんあると思います。
まずは、春の「ブレーメン留学説明会」に参加しましょう。それからドイツ語の先生や商学部事務室の職員さんに相談してみてください。
本気で留学を目指すあなたの相談に親身になって乗ってくださいます。もちろん保護者の方に相談することも大切です。
また、１年生の秋学期から２年生の秋学期まで３学期連続で開講される《ドイツ語プラスワン》の授業にもぜひ参加してください。
語学だけでなく、ドイツの文化についても詳しく学ぶことができますよ。
ブレーメン経済工科大学へは、２年生～４年生まで留学可能です。期間は半年、あるいは１年。春か秋に出発。卒業時期も４年終了時、
５年目の９月（９月卒業の制度があります）あるいは３月と、学生によって様々です。
以下に示す例は、大学３年のときに１年間、交換留学生としてブレーメンに学ぶ学生の４年間の大学生活です。

明治大学公式キャラクター
めいじろう

３年次１年間留学計画

プラスワン１年目
ドイツ語には慣れましたか？
実践的な力を養いましょう！

プラスワン２年目
この調子で、２年目も頑張って続けていきましょう！

さあ、ブレーメンへ！
長そうであっという間の１年間。
思いっきり楽しんでくださいね。
勉学に励むのはもちろんのこと、
ドイツ人学生や留学生と積極的に
交流しましょう。

「上級ドイツ語」・「発展ドイツ語」
帰国後も、駿河台キャンパスでドイツ語学習を継続します。
再び商学部の授業で実力をつけてから、社会へ巣立ちましょう。
語学学習に終わりはありません。

1年生　7　9　12
2年生　4　6　7　3
3年生　留学中
4年生　4　9　3

就職活動
卒業

プラスワン選抜試験
定員は約 15 名です。
ガイダンスが６月にありますので、
必ず参加しましょう。

独検（検定試験）
４月から始めたドイツ語。
実力試しに受験してみては？４級から、それとも３級にチャレンジしますか？

来年度派遣
留学生募集開始

派遣留学生試験
ドイツ語と英語、日本語による面接です。
しっかり準備して臨んでください！

留学が決まったら…
留学が決定すると、商学部事務室から留学手続きの案内があります。

HSB の学期スケジュール
夏学期：３月１日～８月 31 日
冬学期：９月１日～２月 28 日

帰国

ブレーメンの留学生
ブレーメンの留学生は、秋学期に明治で学びます。東京でもタンデムをしたり、積極的に交流したりしましょう。

Nachwort

おわりに

いかがでしたか？最後まで Moin! BREMEN をお読みくださり、ありがとうございました。
このガイドブックを通して、皆さんが「留学してみたい」とか「ブレーメンに行ってみたい」と少しでも思ってくださったら、大変嬉しいです。
留学は一見、華やかに見えるかもしれませんが、語学力はもちろん、体力や強い精神力が必要です。でも、自分自身に明確な目的意識があって、しっかり準備すれば、チャンスがあります。
明治大学商学部には、ブレーメンへ留学した先輩が、ブレーメンへ留学したい後輩に自分の経験を伝える伝統があります。その学年を超えた繋がりは、留学を実現するための励みになります。
商学部の先生方も、熱心に留学を後押ししてくださいますので、心強く感じることでしょう。切磋琢磨しながら、一緒に楽しくドイツ語を学ぶ《プラスワン》の仲間もいます。
だから、頑張ることができるのです！

編集後記

この Moin! BREMEN を編集していたら、ブレーメンでの思い出が次から次へとよみがえってきて、またドイツへ戻りたくなってしまいました。これから留学を目指す学生さんたちが羨ましいほどです。今でもこんな気持ちになるのは、ブレーメンでの留学生活がそれほど素晴らしく充実していたものであったからだと改めて実感しています。

お忙しいところ原稿や写真を快くお寄せくださった皆さん、たくさんサポートしてくださったドイツ語の渡辺徳美先生とユタ・コヴァリク先生、印刷の面倒を見てくださった職員の櫛方麻美さんと横井愛さんに心より感謝いたします。皆さんのご協力を得て、卒業前にこのガイドブックの編集に夢中になって取り組むことができました。
Vielen Dank !

岩崎莉歩

明治大学商学部・ドイツ留学ガイドブック **Moin! BREMEN**
発行：2019年 3月26日
発行元：明治大学
編集・デザイン：岩崎莉歩